埼医業Ⅱ第１２４１号
令和２年８月２７日

郡市・大学医師会長　殿
（医療保険担当理事　殿）

埼玉県医師会長　　金　井　忠　男
（担当常任理事　　小　室　保　尚）

「診療報酬改定の影響と医療機関の労務課題」に関する
オンラインセミナーの開催について

標記のことについて、株式会社埼玉りそな銀行から別添のとおり後援依頼があり、本会で協議した結果、承認することといたしました。

つきましては、貴会におかれましてもご了知いただき、会員への周知方にご高配くださいますようお願い申し上げます。

なお、本セミナーに関する問い合わせにつきましては、下記にお願いいたします。

記

【問い合わせ先】
株式会社ミロク情報サービス　担当：石井
TEL：０４８－６４７－３０９１

担　当：業務Ⅱ課　藤崎
電　話：048-824-2611（代表）
ＦＡＸ：048-822-8515

埼玉県八潮医師会 収受 2.8.28 第711号

後援に係る承認申請書

令和２年８月２４日

一般社団法人 埼玉県医師会
会長　金井　忠男　様

団 体 名：株式会社 埼玉りそな銀行
所 在 地：埼玉県さいたま市浦和区常盤７丁目４番１号
代表者の職・氏名：代表取締役社長　福岡　聡
電話番号：０４８－８２４－２４１１

下記の事業について、埼玉県医師会の後援を受けたいので、関係書類を添えて申請致します。

記

１　行事の名称　「診療報酬改定の影響と医療機関の労務課題」
２　開催の目的　2020年診療報酬改定および新型コロナウイルス感染症の医療機関への影響度や医療機関の労務課題について、ご案内を目的に開催するもの。
３　後援を受けたい理由
本セミナーの実施により、埼玉県医師会の活動に貢献したいため。
４　開催期日　令和２年１０月８日（木）
５　開催方法　「Zoom」を利用したオンラインセミナー
６　参加者等
（１）参加対象地域　埼玉県
（２）参加対象者　・2020 年診療報酬改定の影響に関心をお持ちの医療従事者さま
・労務、看護シフトに関心をお持ちの医療従事者さま
（３）参加予定人員・５００名
（４）参加料等　・無料
７　周知の方法　・埼玉りそな銀行：お取引のある医療機関様等へのＤＭ発送。
弊社営業店の渉外担当者等によるご案内。
・りそな総合研究所：登録会員様等へのメールマガジン発送。
８　他の共催団体等
・共催：株式会社ミロク情報サービス、日本事務器株式会社、
・協力：りそな総合研究所
９　その他参考となる事項
・特にありません

オンラインセミナー チラシ案

医療関係者さま必見！

参加費無料

診療報酬改定の影響と医療機関の労務課題

2020年診療報酬改定には、見落としがちな『働き方改革』の要素が多く含まれております。更に地域医療構想、新型コロナの影響など多方面から分析し、解説いたします。

日 程 2020/10/8(木) 15:00～16:20

※ リアルタイムではご都合が合わない方も、お申込みいただければ、後日の動画配信でいつでもご視聴が可能です。お申込み時に、その旨を備考欄にご記載ください。

開催方法	「Zoom」を使用したオンラインセミナー
対 象	第一部： 2020年診療報酬改定の影響に関心をお持ちの医療従事者さま 第二部： 労務・看護シフトに関心をお持ちの医療従事者さま
接続開始	３０分前から接続可能です（14：30～ 接続可能）
第一部 15:00～15:50	■「2020年診療報酬改定の影響について」 2020年診療報酬改定は、前回改定に比較して『マイナーチェンジ』との印象を持たれた方が多かったようです。 急性期、回リハ、地ケア、療養での影響度を見ていきたいと思います。また、新型コロナウイルス感染症の医療機関への影響についても解説していきます。 （講師：日本事務器株式会社 チーフコンサルタント 富所 聡）
第二部 15:50～16:20	■医療機関の労務課題 ・応召義務と労務の課題 ・労基法改正、診療報酬改定をうけて医療機関に求められる労務管理 ・医療機関で進む労務管理のシステム化 ・AIを利用した看護配置基準シフト作成の事例（様式9） （講師：ミロク情報サービス ソリューション関東信越支社 佐藤 航）
定 員	500名（参加費は無料です）
その他	共催：埼玉りそな銀行、株式会社ミロク情報サービス、日本事務器株式会社 後援：一般社団法人 埼玉県医師会（予定） 協力：りそな総合研究所

参加お申し込み方法は裏面をご覧ください ▶

埼玉りそな銀行 RESONA　りそな総合研究所 RESONA　（後援予定）一般社団法人 埼玉県医師会

有効期限2020年10月20日

企業紹介

株式会社ミロク情報サービス

・主要ユーザー：全国8,400会計事務所／全国17,000企業
・主要サービス：経理総務系システムの開発・販売・コンサルティング
・設立：1977年11月2日（東京証券取引所市場第一部）
・拠点：東京・埼玉・大阪・名古屋・福岡支社など、
全国31ヵ所のサポート拠点

日本事務器株式会社

・事業内容：トータルソリューションサービス（コンサルティング／
情報システム開発／情報システムの運用と保守）
・創業：1924年2月(1948年6月に株式会社に改組)
・拠点：全国36拠点(サポート拠点含む)

お申し込み方法 と WEBセミナー注意事項

▼お申込みQRコード▼

右記のURLより、お申し込みください。 仮）https://www.mjs.co.jp/k6w
（株式会社ミロク情報サービス セミナー＆研修会 のページにアクセスします。）
（上記は申し込み受付URLのため、セミナー参加のURLではありません。）

上記URLからお申込みください → 申込み完了メールが１～２日で届きます → 受講票メールが開催1日前に届きます → 開催時刻になりましたら、受講票のWEBミーティングへアクセスし参加してください

※本セミナーはWebセミナーのため以下の点にご注意ください
○インターネットに繋がる環境でご参加下さい。通信環境により、音声・映像が途切れる可能性があります。
○Wi-Fi接続以外のモバイル通信の場合、データー通信量が消費されます。Wi-Fi環境下でのご利用を推奨しております。
○セミナー中の質問はチャットで承ります。マイクの使用は控えてください。
○参加者側の映像や音声は不要の為、WEBカメラ、マイクはパソコンやタブレットに付いて無くとも結構です。
○開催当日、発信側・受信側いずれかの原因で接続が出来ない場合、その場での対応はでき兼ねますので、予めご了承ください。

※パソコンをご利用される参加者様へ
○「Zoom」アプリ（無料）を事前にダウンロードしていただくか、ブラウザから参加するかを選択できます。
○パソコンはスピーカー（またはヘッドフォン）が必要です。当方からは映像と音声でお伝えいたします。
○「Zoom」を初めてご利用される方は自動的にZOOMのダウンロードが始まります。
インストールにお時間を要する場合がございますので、事前にご準備ください。

※スマートフォン、タブレットをご利用される参加者様へ
○「Zoom」アプリ（無料）のダウンロードが必要です。

※接続テストをされたい参加者様へ
○通信状態などに不安がある場合は、下記のリンクより事前の接続テストをお願いいたします。<https://zoom.us/test >

※セミナーの講義内容の録音、録画、複製、加工を禁止いたします。

【申込みに関するお問合せ】

株式会社ミロク情報サービス ソリューション関東信越支社 担当：石井
TEL： 048-647-3091 E-Mail：s16_saitama@mjs.co.jp

【その他のお問合せ】
埼玉りそな銀行 法人部 地域産業応援グループ 担当：河上
TEL： 048-814-5461 E-Mail：tomofumi.kawakami@saitamaresona.co.jp

本セミナー参加申込みにかかる個人情報は、共催者、後援者間で共有させていただきます。また、本申込みに記載された個人情報は、本セミナーの運営の他、共催者、後援者からのご案内に利用させていただきます。なお、利用目的の全文など個人情報の取り扱いについては、各社ホームページをご覧ください。
●株式会社 埼玉りそな銀行 :https://www.saitamaresona.co.jp/util/kojin_jouhou.html
●株式会社 ミロク情報サービス :https://www.mjs.co.jp/securitypolicy/
●日本事務器 株式会社 : https://www.njc.co.jp/policy/handling.html
●一般社団法人 埼玉県医師会 : http://www.saitama.med.or.jp/kojin_jyouhou/main/housin.html

セミナー・商談会・人材に関する情報発信拠点

埼玉りそな銀行 RESONA
Business Plaza ビジネスプラザ さいたま RESONA

〒330-0843
さいたま市大宮区吉敷町4－262-16(マルキユービル)
さいたま新都心支店３階 TEL 048-851-3232
JR高崎線・宇都宮線・京浜東北線
「さいたま新都心駅」東口徒歩3分
お越しの際は、公共交通機関をご利用ください。



No.4406010

埼玉りそな銀行のコロナ禍を踏まえたセミナー対応

1. Webセミナーへの移行について

◎ 従来の座学参加型のセミナーを廃し、非接触のwebセミナーに切り替える。

→ このため、webセミナー開催に手慣れたIT大手との連携が必須。

→ 一方、セミナーを実施してお客様に提供する情報においても、IT関連商材が多くみられるようになってきたこともあり、当行独自のインフラ整備を行うよりも、連携可能な大手IT企業との連携という速さを選択した。

2. webセミナーの可能性について

◎ 従来の座学参加型のセミナーでは、なかなか理事長や院長本人の参加が困難であったが、webセミナーでは、これらの決定権を持つ幹部の参加が増加するのではないかとの期待感がある。

→ まず、オンタイムの視聴参加のみならず、一定期間(一週間程度)内であれば、何時でも視聴が可能であることから、医療現場の理事長や院長の様な多忙な職種の者にあっても後刻の視聴が可能となった。

→ また、セミナー開催による伝達効果が従来のセミナーよりも増大することから、会場設営等の煩雑さの解消も含め、web セミナーの可能性は極めて多岐にわたると思慮。

以　上